

第 13 回 地域医療と健康生活を守るためのシンポジウム

— みんなで取り組む地域医療づくり —

テーマ 「 病気の早期発見と最新の治療 」

近年、健康志向の高まりで注目を集める予防医学。今回は病気の早期発見と最新の治療について講師らが分かりやすく解説します。

第 1 部

「健診結果はからだからのメッセージ」

愛知県農協健康保険組合 保健部 保健課長 本多 恭子 氏

第 2 部

「がんについて」(仮)

津島市民病院 副院長兼消化器内科統括部長 久富 充郎 氏

「脳卒中について」(仮)

海南病院 医療安全部長兼脳卒中センター長兼脳神経外科代表部長 岡田 健 氏

「心血管疾患について」(仮)

海南病院 教育研修部長兼心臓血管センター長兼循環器内科代表部長兼CCU部長 三浦 学 氏

「糖尿病について」(仮)

海南病院 糖尿病・内分泌内科代表部長 山守 越子 氏

日 時：平成 30 年 2 月 25 日(日) 午後 1 時 30 分 ～ 3 時 30 分

場 所：津島市生涯学習センター 大ホール (旧：アイプラザ津島)
津島市莪原町椋木 5 番地

参加無料・申込み不要

問合せ： JA 愛知厚生連海南病院地域医療連携室 0567-65-2511
あま市民病院地域医療連携室 052-444-0050
津島市民病院地域医療センター 0567-28-5151

※内容については、変更となる場合もあります。